

シンポジウム「導電率測定によるアルミニウム合金鋳物のマイクロ組織および材料特性の予測」 —簡易型導電率測定器による鋳造・熱処理品質管理の新しい提案— のご案内

軽合金研究部会
部会長 山浦 秀樹

アルミニウム合金鋳物の多くは、物理的・機械的性質をはじめとする諸特性の向上、残留応力除去、寸法安定化など、様々な目的により種々の熱処理が施されます。最近では、アルミニウム合金鋳物の品質レベルが向上してきたこと、熱処理可能なダイカストをはじめ鋳物製造法の多様化により、鋳物特性を十分に発揮できる最適な熱処理技術の検討がますます重要であると考えられます。また、熱処理の品質管理に目を移しますと、複雑な組織変化を伴う熱処理挙動を精度良く評価および管理する手法の提案が強く望まれております。軽合金部会では、2012年1月よりアルミニウム合金鋳物の高品質化と信頼性向上を主テーマに、アルミニウム合金鋳物の熱処理管理・評価手法として導電率測定に着目して共同実験を行ってきました。

この度は、共同実験を通じて得られた知見と、それに関連する研究について研究報告書を作成し、下記の内容でシンポジウムを開催することとなりました。会員他多数のご参加をお待ちしております。

日 時：平成27年6月9日（火）13：30～16：40
場 所：大田区産業プラザ 3F 特別会議室
所在地：〒144-0035 東京都大田区南蒲田 1-20-20
（京浜急行「京急蒲田」駅東口から徒歩3分）
電話番号(受付)：03-3733-6600

募集定員：約80名

参加費：正会員 8,000円、学生会員 3,000円
非会員 20,000円（研究報告書を含む）



プログラム

13:30～13:40	開会あいさつ	部会長	山浦 秀樹
13:40～14:00	共同実験の背景とこれまでの研究	いすゞ自動車(株)	茂泉 健
14:00～14:30	導電率測定の原理と応用	日本フェルスター (株)	吉川 仁
14:30～14:50	予備実験① 導電率測定に及ぼす影響因子	山梨大学	中山 栄浩
14:50～15:10	予備実験② 展伸材・ダイカスト材における予備実験結果	(株) IHI	尾崎 智道
休 憩			
15:30～15:50	共同実験① 導電率と硬さ	日産自動車(株)	林 憲司
15:50～16:10	共同実験② 導電率と歪・永久成長	マーレエンジンコンポーネンツジャパン(株)	大日向 秀夫
16:10～16:30	共同実験③ 導電率とマイクロ組織	(株) 大紀アルミニウム工業所	大城 直人
16:30～16:40	おわりに	山梨大学	中山 栄浩